
福崎町第6次行政改革大綱(案)および 実施計画(案)に対する意見書

今日、私たちの暮らす社会は大きく変わろうとしています。人口減少や少子高齢化の進展、また、景気の減速等により今後も厳しい財政状況が続いていくと予想されることに加え、昨年からは国内のみならず全世界を脅威に陥れている新型コロナウイルス感染症の拡大といった予想もしていなかった出来事が、私たちの生活や社会経済に大きな影響を与えています。

こうした目まぐるしい社会の変化に柔軟に対応し、活力ある住みよいまちづくりを進めるには、限られた資源を創意と工夫をもって効果的・効率的に活用し、さらなる住民サービスの向上に努めることが必要です。

当、行政改革懇話会は、令和3年度から令和7年度までの5年間の推進期間とする「第6次行政改革大綱および実施計画」を策定するにあたり、この計画の妥当性や的確性、実行性について検討を行いました。これまでに3回の会議を行い、限られた時間の中で活発に議論を積み重ね、その意見を成果として整理しました。

第6次行政改革においては、これまでの経験と実績を基に、新しい社会の姿とそこでの行政の役割と責任をしっかりと認識し、実施計画に掲げられた取組の推進・検討・進捗管理を行っていただきたいと思えます。そして、私たちのまち福崎町が、魅力にあふれ未来に誇れるまちへと大きく発展していくことを心より期待し、意見書として提出します。

令和3年3月4日

福崎町長 尾崎吉晴 様

福崎町行政改革懇話会

会長 大井克哉

I その他の意見

No.	区 分	内 容
1	パブリックコメント等による町民意見の反映	広報やホームページだけでなく、もっと広く町民の意見を集約・反映できる仕組みを構築していただきたい。
2	全 体	施策等のPRの仕方を、町民により関心を持ってもらえるよう工夫していただきたい。
3	全 体	実施計画に掲げた目標値をより高く設定できるよう、各取組の推進に努めていただきたい。
4	行政手続きのデジタル化	多様な住民サービスの提供やマンパワー不足を補うなど、効率的な業務執行のため、デジタル化の推進に努めていただきたい。
5	ワーク・ライフ・バランスの充実	目標値（年次休暇取得日数10日以上／年）の達成に限らず、年次休暇を気兼ねなく取得できる環境づくりに努めていただきたい。
6	組織体制の最適化	行政と町民のコネクションを担う部署（町民活動支援センターのようなもの）を創設する必要があると考える。
7	業務カイゼンの推進（職員提案の促進）	職員の持つ多様な意見や情報を収集しやすい環境づくりに努めていただきたい。
8	マイナンバー制度活用策の拡充	マイナンバーカードの申請だけに限らず、町が促進する施策全般において、まずは職員が手本となるような行動を起こしていただきたい。

Ⅱ 福崎町行政改革懇話会委員名簿

No.	構 成	氏 名	備 考
1	町議会議員（総務文教常任委員会）	山 口 純	
2	町議会議員（民生まれづくり常任委員会）	三 輪 一 朝	
3	商工会	大 井 克 哉	会 長
4	民生委員児童委員協議会	井 上 茂 樹	
5	区長会	大 杉 武 司	会長代理
6	教育委員会	石 川 治	
7	神戸医療福祉大学	坂 本 ひとみ	
8	女性委員会	村 西 眞 澄	
9	一般公募	ハリス有里	
10	一般公募	井 上 禮 子	

Ⅲ 福崎町行政改革懇話会 開催状況

No.	開催日	内容
第1回	令和2年11月13日	<ul style="list-style-type: none">・委員の委嘱・会長、会長代理の選任・策定体制およびスケジュールについて・第5次行政改革実施計画の取組・評価について・第6次行政改革実施計画見直し項目について
第2回	令和2年12月3日	<ul style="list-style-type: none">・第6次行政改革大綱（案）について・第6次行政改革実施計画（案）について
第3回	令和3年3月1日	<ul style="list-style-type: none">・「福崎町第6次行政改革大綱および実施計画(素案)」に対する意見募集結果と対応方針・第6次行政改革大綱（案）について・第6次行政改革実施計画（案）について
—	令和3年3月4日	<ul style="list-style-type: none">・福崎町第6次行政改革大綱（案）および実施計画（案）に対する意見書の提出
